

## 2019年度 政策事業室 地域価値創造委員会 方針

委員長／平賀 一匡 副委員長／月舘 元宏 委員会幹事／鎌鹿 玄介  
 委員／鎌田 篤則 時田 真一 二本柳 匡沙子 松岡 亮太  
 安田 洲悟 山下 拓郎

委員長 平賀 一匡

1 函館は、最も魅力的な市区町村に選ばれるほど観光業が主要産業の一つであり、昨年度  
 2 我々函館青年会議所では魅力あふれる観光資源を活用して新しい価値を見出す事業を行い、  
 3 多くの市民にご賛同いただき地域への愛着を持つ契機となりました。我々は、この機会を  
 4 利用してより多くの方に対して函館への愛着と誇りを持っていただけるようメンバーが主  
 5 体的に行動することを心掛けて、函館の価値を高めて発展につなげる必要があります。

6 まずは、地域の価値を高める事業に取り組むために、行政が進める政策の課題と今後の  
 7 取り組みについて把握し、我々の行う事業について協議していくことで、協力体制を築き  
 8 ます。そして、地域の魅力が高まる将来像を描くために、昨年我々の取り組みの検証を  
 9 するとともに、行政との共同歩調の取り方や事業の継続性を検討することで、行政と事業  
 10 を行う方向性を創り上げます。さらに、地域の価値を高める事業を行うために、昨年の事  
 11 業を継承しつつ、問題点や市民からのニーズを踏まえ、行政や市民とともに地域独自の魅  
 12 力をさらに磨き上げ、市民と強固な信頼関係を築き上げます。また、事業に継続性をもた  
 13 せるために、磨き上げた魅力を国内外へ発信し、事業と函館の知名度を上げ、地域のブラ  
 14 ンド力を一層高めて多くの共感を得ることで、安定した動員と市民からの賛同や協力を確  
 15 保します。そして、青年会議所運動をより活性化させるために、事業を新たな観光目的の  
 16 一つとして地域に根付かせ、市民に運動へ関心を持ってもらうことで、青年会議所の価値  
 17 を示し、地域の未来を担う人材の愛郷心を養います。

18 主体的なまちづくり意識が向上された我々は、行政や市民を巻き込んで地域の価値を高  
 19 める渾然一体となった運動の浸透により、市民の地域に対する愛着と誇りが醸成され、函  
 20 館青年会議所が地域に必要な存在であり続けるとともに地域発展を支える団体となります。

21

22

23

24 事業計画

25 1. 2月例会の運営

26 2. 7月例会の運営

27 3. 新入会員の拡大

28 4. 各委員会及び出向者への協力

29 5. 各種大会・会議への参加

30

31 [年間事業フレーム](#)